

広谷公民館だより 裏



発行
府中市
広谷公民館
府中市元町207-1
0847-45-3140
館長 島谷人美

元町町内会共催 ⊕ 元町防犯部共催
赤十字防災セミナー開催しました

6月21日、元町町内会・元町防犯部との共催で、日本赤十字社による防災セミナーを開催しました。

講師の浅野先生による前半の講義では、「災害の備え」に加え、動きを真似すると「あれ？」となる楽しい運動で笑いを誘っていました。



後半は「災害エスノグラフィー」として、災害経験者の記録を読み、グループワークを実施しました。

先生はあえて「リーダーを決めてください」とだけ指示し、ワーク後、「同じ人ばかりが発言していませんか？ リーダーはみんなの話を順番に聞けましたか？ 避難所では、一人ひとりの話を受け止めることが安心につながります」とお話しされました。

参加者からは「最初は厳しいことをおっしゃる先生だなと感じましたが、実際にやってみて納得しました」との声もあり、多くの学びが得られました。

元町西町内会長・西裕子さんからは、「防災意識を持つことは非常に重要です。今後も地域全体で防災力向上に取り組むため、来年もぜひ開催しましょう」というお言葉をいただきました。

今後も、防災意識を高める講座を続けていけたらと思います。ご参加いただいた皆さんに感謝申し上げます。

災害に備えるために

「自助」

「共助」



LINE初級講座を開催しました。

6月28日、荒木先生を講師に、LINE 初級講座を開催しました。地域の方を講師にお願いすることで、「あの彰ちゃん？ ほんなら優しいから安心じゃわ。」と、親しみを持ってご参加いただくきっかけになりました。アフターフォロー用のグループチャットをご用意いただき、分からないことを気軽に質問できる体制を整えてくださり、とても有意義な講座となりました。

なお、講座で使用したテキストの見本を館内に展示しております。お手持ちのスマートフォンで写真を撮って保存することも可能です。ぜひご活用ください。



みんなの川柳 お題「喜び」

最優秀川柳 おめでとうございます。

待つも待つ カーブ貯金 利子は何時

(カーブは備後も安芸も一つになって応援できる広島の誇りですね)

館長のお気に入り川柳

密すいに 庭の花木に 小鳥くる

(花に誘われた小鳥の姿が目につかびます。素敵な一句で癒されますね)

雑誌から 妻のへそくり ひらひらと

(喜びが ばれた瞬間 恐怖へと 危険です。早く戻してください。)

クーリングシェルダー
実施中



お問い合わせ先

広谷公民館 0847-45-3140(電話・FAX 兼用)

電話受付 火～土 13:00～19:00(日・祝除く)

※不在の場合もあります。ご了承ください。

広谷公民館だより 表



蝶を知ろう ～府中市には何種類の蝶がいるか知っている？～

7月12日(土)、広谷公民館で「蝶を知ろう～府中市には何種類の蝶がいるか知っている？～」という講座を開催しました。講師は、元町にお住まいで、英語講師でありながら蝶の研究も長年続けておられる門田亨先生。その豊富な知識と、蝶へのやさしいまなざしが伝わる、心に残る講座でした。

きっかけは、町民の声から

この講座は、同じく元町在住の松原哲夫さんの一言から始まりました。
「町民としてアサギマダラを呼び込む活動をしているのですが、元町の門田先生の話をもっと多くの人に聞いてもらいたい」地元の力で実現した、まさに『町から生まれた企画』です。

門田先生飼育中の
ギフチョウの蛹と幼虫



府中にはなぜ蝶が多いのか？

蝶についての情報は調べることもできますが、府中市ならではの蝶の話を知る機会、なかなかありません。「府中市に多くの蝶が生息している理由」については、土地の特性や自然環境に基づいた丁寧な解説がありました。府中市のシンボル・オオムラサキや、府中市の近辺にいるギフチョウの模様の特徴、そして旅する蝶アサギマダラの話もとても興味深い内容でした。



自然界の多様性

蝶の保護についてのお話もありました。人はつい、目立つ種類ばかりを守ろうとしてしまいがちですが、自然界は弱肉強食や多様性によってすべてがつながっています。特定の蝶だけでなく、自然全体をバランスよく大切にしなければ、結果として守りたい蝶も生きられなくなる——というお話でした。

門田先生の標本コレクションを展示

門田先生の蝶の標本コレクションは50点以上にも及びます。今回はその中から厳選した5点をお持ちいただき、間近で見学・写真撮影をすることができました。



参加者からの声

参加者からは、「本当に面白かったし、勉強になった。また開催してほしい」「府中市の魅力に気づかされた。これから蝶の見方が変わりそう」といった声も寄せられました。

藤袴の苗を地域に広げる

講座に参加された希望者の方へ、元町町内会支援により、藤袴の苗をプレゼントしました。松原さんと一緒に、暑さにも負けず、心を込めて100株の挿し木作りをおこないました。私は肌が弱いので少しかぶれてしまいましたが、元気に根づいた苗を見て、植物の力と、それを支える人の手のぬくもりに感動しました。



公民館にも蝶が舞う日を夢見て

すでに元町の西さんのお宅では、アサギマダラが訪れたそうです。広谷公民館の藤袴にも、いつか蝶が舞い降りてくれるよう、大切に育てていきたいと思います。

西さんのお宅の藤袴と訪れたアサギマダラです。⇒



今後の展開

今後の展開として、藤袴の伝説をもとに広谷公民館名物の民話紙芝居を制作し、門田先生の蝶講座を組み合わせる企画を予定しています。今回参加できなかった方も、ぜひ次回にご参加ください。蝶の魅力を通して、府中の自然と人とのつながりを一緒に学び、感じていきましょう。